

鶴居村障害者活躍推進計画の実施状況

評価年度	令和5年度（6月1日現在）
目標に対する達成度	採用に関する目標 （実雇用率）1.73%（村長部局2.48%、教育委員会部局0%） 定着に関する目標 （常勤勤続年数）32か月（2名） （非常勤勤続年数）－（対象なし） 満足度、ワークエンゲージメントに関する目標 （満足度）満足・やや満足 100.0% （ワーク・エンゲージメント）「仕事にやりがいを感じている」 そうだ・まあまあだ 100.0% キャリア形成に関する目標 （障害者が担当する職務の拡大）1項目の新たな職域を開拓
取組内容の実施状況	障害者の活躍を推進する体制整備 （組織面） 総務課長を選任済み。 （人材面） － 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 障害者の職務の選定に当たり、障害者と事前に相談をして負担なく遂行できる職務を選定した。 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 （職務環境） 新規に採用した障害者については適宜、面談を行い必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じている。なお、障害者からの要望を踏まえつつも、過重な負担にならないよう実施している。 （募集・採用） 募集・採用に当たっては、障害者の要望を踏まえ、慣らし勤務により過重な負担がかからないよう配慮している。 （働き方） 時間単位の年次有給休暇や、病気休暇など各種休暇の利用を促進している。 （キャリア形成） 採用時にキャリア形成に関する本人の希望を面談により把握し、その内容を踏まえて職務選定を行った。 （その他の人事管理） 必要に応じて随時面談を実施しており、状況把握・体調配慮を行っている。 その他 －
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	達成度 採用については法定雇用率を下回っているが不足数はゼロであるため、引続きこの状況を維持したい。 定着については R1.11 採用者（短時間）が R2.10 からフルタイム勤務に切替え、同日付で採用者が1名加わり現在に至っている。 満足度及びワーク・エンゲージメントは好結果と捉えている。 職務の拡大については、新たな項目の増は特になし。 実施状況 全般的に計画通り実施できているが、障害者が担当する職務については個々の障害程度や種類により当然職務内容が変わるが、採用時に面談した結果、選定できる職務内容が割と限定され、偏っている状況である。今後も引き続き、新たな職域を開拓できるよう職務の洗い出しについて継続することが必要である。
計画の見直し・修正	特になし。